

2018 年 1 月 31 日 内閣府 仕事と生活の調和推進室 発行

1980 年代のアメリカのドラマ「ナイトライダー」。ご存知ですか？人工知能を搭載し、自分の意志で話し、動く夢の車「ナイト 2000」が大活躍！

車が勝手に話したり動いたりするなんて?!ところが、ドラマから約 30 年、昨年 12 月に日本初、自動運転の公道実験が東京と名古屋で行われました。2040 年には、日本の高齢化率(65 歳以上の人口割合)は 35.3%、約 3 人に 1 人が 65 歳以上と推計されています。けれど、人の明日を思う、科学技術の進歩が「予想とはちょっと違う未来」を用意してくれるかもしれませんね。

---[目次]-----

◇【コラム】「テレワークが、残業規制の「逃げ道」になる!？」

/株式会社テレワークマネジメント

株式会社ワイズスタッフ代表取締役 田澤由利

◇【取組事例紹介】

支えあうことで 一人一人が輝く/三州製菓株式会社

◇【最新情報】

《お知らせ》●平成 29 年度「女性が輝く先進企業表彰」受賞企業が決定しました!【内閣府】(2017 年 12 月) 他

《地方公共団体の動き》●あおもり働き方改革宣言企業について【青森県】(2017 年 12 月) 他

《イベント》▼(2/9 開催)「自治体・企業・NPO による『子育て支援連携事業』全国会議」～社会みんなで子育て支援～【内閣府】(2018 年 1 月) 他

《統計・調査トピックス》◆「子育ていきいきプラン」の進捗状況の公表【奈良県】(2017 年 12 月)

---■◇コラム◇■---

「テレワークが、残業規制の「逃げ道」になる!？」

/株式会社テレワークマネジメント

株式会社ワイズスタッフ代表取締役 田澤由利

テレワークとは「時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方」です。以前は「場所や時間にとらわれない柔軟な働き方」とされていましたが、言い回しが変わりました。理由は、「とらわれない」という言葉の印象から、使用者側は「好き勝手に働かれては困る」、

労働者側は「自宅で夜中まで働かされるのでは」という不安を抱きやすいからでは、と私は想像しています。

実際、「働き方改革」において、所定外労働時間の上限規制が法律化されようとする中、会社以外の場所だと「働き放題」になってしまっただけでは、大変です。会社を定時に出るものの、仕事が終わらないからと近くのカフェや自宅でサービス残業……。本来、働く人のワーク・ライフ・バランスを高めるはずのテレワークが、残業規制の「逃げ道」になってしまいます。自らがテレワークをして 25 年、テレワークのコンサルティング会社を設立して 10 年、テレワークの適切な普及をライフワークとしてきた私にとっては、一大事です。

でも、国は適切に動いていました。昨年 3 月に閣議決定された「働き方改革実行計画」のもと、秋には厚生労働省で「柔軟な働き方に関する検討会」が開催され、年末に「情報通信技術を利用した事業場外勤務の適切な導入及び実施のためのガイドライン（案）」が公開されました。この案では、『通常の労働時間制度に基づきテレワークを行う場合についても、使用者はその労働者の労働時間について適正に把握する責務を有し』と明記されています。たとえば、労働時間の記録については、原則として、パソコンの使用時間の記録等の客観的な記録をもとに管理することとされています。

また、子育てや親の介護、病気の治療を理由にテレワーク中、送迎などで「中抜け」する時間を、休憩時間または時間単位の年次有給休暇として取り扱う場合などについても記載されています。

ある日、弊社の社員が、在宅勤務日に 1 時間の年次有給休暇を申請しました。理由は「子どもの担任の家庭訪問」です。その日は重要な会議があり、業務も溜まっているので、休めません。家庭訪問は 30 分程度なので、中抜けできたことで、仕事も家族も両方を大切にすることができました。テレワークという働き方が認められず、オフィスで終日働くことが当たり前の会社だと、終日有給休暇を取得するか、家庭訪問の日を変更するか、どちらかを選択しなくてはいけなかったでしょう。

毎日新聞(2018/1/4)によると、主要 121 社のアンケート調査の結果、「テレワーク導入済・導入予定」が 8 割を超えたそうです。大企業を中心に急速に進むテレワークは、今後、中小企業へ、地方企業へと広がっていきます。テレワークが、より適切に導入され、誰もが利用しやすく、働く人のワーク・ライフ・バランスを向上できるものになることを、心から願っています。

――■◇取組事例◇■――

支えあうことで 一人一人が輝く/三州製菓株式会社

2013年経済産業省ダイバーシティ100選、2014年同省のAPEC女性活躍推進企業50選。輝かしい受賞歴の三州製菓株式会社は高級米菓、洋菓子の製造販売を行う老舗です。

同社の齊之平伸一社長は、女性の高い能力に大きな可能性を感じ、それを最大限引き出すために様々な工夫を凝らした取組を次々と実行してきました。

一人三役制度は同社の特徴的な制度。1人が2つか3つの仕事を常にサポートできる能力を身に付け、お互いが支えあうことで、残業を減らし休みやすい環境を作るための取組です。サポートに回る社員が負担感を持たないように、この制度により体験した助け合いを紹介しあい、誰もが気持ちよく制度を利用できるよう工夫もしています。

また、育児中の女性社員のため、駅前にサテライトオフィスを用意。フレックスタイム制や在宅勤務、短時間勤務も導入し、柔軟な働き方を可能にしています。

同社の主力商品である菓子の購入の主力は女性。そこで、商品企画室の社員は全て女性。会議では女性が発言しやすいよう、男性の発言禁止時間も設けます。「揚げパスタ」は女性考案のヒット商品！また、社員自ら働きやすい環境づくりに向け、提案、取組を行う一人一研究制度からは女性でも使いやすい機器が開発されました。

2020年までに女性管理職比率を35%にするのが目標。女性のパワーで企業も躍進します。

――■◇最新情報◇■――

---《お知らせ》---

●平成29年度「女性が輝く先進企業表彰」受賞企業が決定しました！【内閣府】(2017年12月)

本表彰は、女性が活躍できる職場環境の整備を推進するため、役員・管理職への女性の登用に関する方針、取組及び実績並びにそれらの情報開示において顕著な功績があった企業を表彰するものです。

平成29年度は次の企業が受賞し、平成29年12月13日、表彰式が総理大臣官邸で行われました。

【内閣総理大臣表彰】

株式会社高島屋（大阪府）、株式会社東邦銀行（福島県）

【内閣府特命担当大臣（男女共同参画）表彰】

一般財団法人近畿健康管理センター（滋賀県）、積水ハウス株式会社（大阪府）、日本アイ・ビー・エム株式会社（東京都）、ヒューリック株式会社（東京都）、

社会福祉法人平鹿悠真会（秋田県）

詳しくは以下の URL をご覧ください。

⇒ <http://www.gender.go.jp/policy/mieruka/company/hyosyo.html>

●平成 30 年度「男女共同参画週間」のキャッチフレーズ募集！【内閣府】（2018 年 1 月）
～募集テーマ：スポーツに関わるあらゆる分野での女性の参画を推進し、様々なスポーツに男性も女性も親しみ、チャレンジし、活躍できるようになるためのキャッチフレーズ～

2020 年夏に我が国で開催される東京オリンピック・パラリンピックはスポーツへの関心を高める絶好の機会です。

しかし日本では、アスリートのみならず運動を楽しみたいと思っている場においても、それにかかわる指導者や競技団体の役員など、スポーツに関わるあらゆる分野で女性は少数です。

スポーツに関わるあらゆる分野において女性が増えることにより、様々なスポーツの場で、一般、学生、アマチュア、プロを問わず、男性も女性も誰もが、よりスポーツに親しみ、チャレンジし、活躍することができるようになるためのキャッチフレーズを募集します。

このキャッチフレーズは、平成 30 年度「男女共同参画週間」のポスターをはじめ、様々な場面で広報・啓発活動に使用させていただきます。

詳しくは以下の URL をご覧ください。

⇒ <http://www.gender.go.jp/public/week/week.html>

●事業主・人事労務担当の皆さま、従業員の仕事と家庭の両立に向けた取組を育児プランナー・介護プランナーが無料でアドバイスします！【厚生労働省】（2017 年 12 月）

厚生労働省では、事業主や人事労務担当者を対象に、社会保険労務士等の資格を有する育児プランナー・介護プランナーが無料で訪問し、従業員の仕事と育児、仕事と介護の両立を支援するための取組方法についてアドバイスしています。従業員の円滑な育児休業・介護休業等の取得から職場復帰の流れを作り、復帰後に働きやすい環境を整備することで、「働きやすく働き続けられる会社」を作っていきましょう。

従業員の仕事と育児・仕事と介護の両立支援についてお悩みの事業主の皆様、ぜひこの機会に育児プランナー・介護プランナーによる支援をご活用ください。

詳しくは以下の URL をご覧ください。

⇒ <http://ikuji-kaigo.com/>

※支援の流れを動画でご覧になれます。

育児プランナーによる支援 ⇒ <http://ikuji-kaigo.com/lp/ikuji>

介護プランナーによる支援 ⇒ <http://ikuji-kaigo.com/lp/kaigo>

●スマートフォン版「女性の活躍推進企業データベース」を公開しました！～データベースへの登録で、就活生などに幅広くアピールできます～【厚生労働省】（2017年12月）

厚生労働省では、各企業の女性活躍推進法に基づく行動計画や、自社の女性活躍に関する情報を公表・掲載するためのツールとして「女性の活躍推進企業データベース」を運営しています。

昨年12月末に、このデータベースのスマートフォン版を公開しました。これにより、就活生をはじめとした求職者や消費者、投資家などへ広く自社の取組をアピールできるチャンスが増えます。ぜひデータベースへの登録・公表をお願いします。

■データベースを利用するメリット

○自社の取組を就活生や消費者、投資家などにアピールすることができ、イメージアップにつながります。

○採用活動におけるアピールポイントになり、優秀な人材の採用につながります。

■「えるぼし」認定にはこのデータベースでの公表が必要です。

女性活躍推進法に基づき、女性の活躍推進に関する状況などが優良な事業主であることの「認定」を取得する際は、このデータベースでの公表が必要です。

【女性の活躍推進企業データベース】

<http://www.positive-ryouritsu.jp/positivedb/>

---《地方公共団体の動き》-----

●あおもり働き方改革宣言企業について【青森県】（2017年12月）

宣言企業をお考えの企業の皆様に対しQ&Aを作成しましたのでご覧ください。

また、宣言企業が新たに1社登録されましたのでお知らせします。（平成30年1月15日現在 61社）

⇒ <http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/kodomo/hataraki-sengen.html>

●青森県では「イクボス」に取り組む企業を募集します【青森県】（2018年1月）

青森県では、「イクボス宣言」を行った企業を県が登録し、その取組を広く公表することにより、企業における仕事と生活の調和の推進に資することを目的として、「あおもりイクボス宣言企業」を広く募集します。

⇒ <http://www.pref.aomori.lg.jp/life/danjo/ikuboss2017.html>

●「いわて子育てにやさしい企業等」の認証について【岩手県】(2017年12月)

岩手県では、仕事と子育ての両立支援等、男女がともに働きやすい職場環境づくりに取り組む企業等を認証し、顕著な成果があった企業を表彰しています。県内の多くの企業等からの申請をお待ちしています。

平成30年1月23日付けで1社が認定され、現在、認証企業は39社(延べ62社)となっています。

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/kosodate/shoushika/44511/001859.html>

●ふくしま女性活躍応援宣言賛同企業・団体を募集します！【福島県】(2017年12月)

「ふくしま女性活躍応援会議」では、「ふくしま女性活躍応援宣言」にご賛同くださる企業・団体等を募集しております。

以下で、賛同企業・団体、およびその取組内容をご覧ください。

⇒ <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16005c/sengensandou.html>

●イクボス宣言してみませんか！【福島県】(2018年1月)

長時間労働による疲労の蓄積は、仕事の生産性を低下させ、また、従業員の健康を害することにもなります。

福島県では、働きやすい職場環境づくりを推進するため、部下のワーク・ライフ・バランスを応援する事業所からの「イクボス宣言」を広く募集しています。宣言したことを届けていただきますと、仕事と生活の両立支援を推進している「イクボス宣言」企業として、県がホームページ等でPRします。

⇒ <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/32011c/ikubosusengenkigyou.html>

●第14期明日の茨城を考える女性フォーラム、知事に提言書を提出【茨城県】(2017年12月)

平成29年12月22日(金)、「いばらき創り1000人委員会提言集会」において、「明日の茨城を考える女性フォーラム」の代表者から大井川知事に74項目の提言書が提出され

ました。県の広聴事業である「明日の茨城を考える女性フォーラム」は、県内各地域・各分野で活躍する女性 50 名が、2 年間県政について議論し、その意見を取りまとめ、県に提言する活動です。

委員から提言書を受け取った知事は、「現在、新年度の大井川県政のスタートに向けて準備をしている段階で、絶好のタイミングにすばらしい提言を数多くいただきました。これからの県政にいかしていきたいと思います。」とコメントしました。

⇒ http://www.pref.ibaraki.jp/bugai/koho/kocho/1000niniinkai/h27_ibaraki dukuri1000niniinkai.html

●平成 29 年度東京都女性活躍推進大賞が決定！【東京都】（2017 年 12 月）

東京都では、全ての女性が意欲と能力に応じて多様な生き方が選択できる社会の実現に向け、女性の活躍推進に取り組む企業や団体、個人を表彰しています。

このたび、今年度の受賞者を下記のとおり決定しましたので、お知らせします。

⇒ <http://www.metro.tokyo.jp/tosei/hodohappyo/press/2017/12/22/14.html>

●シニア・ジョブスタイル・かながわ（ジョブスタ）【神奈川県】（2017 年 12 月）

「シニア・ジョブスタイル・かながわ（通称：ジョブスタ）」は、40 歳以上の方を対象に、求職中の方、定年後も働き続けたいシニア世代の方々のため、神奈川県が設置し、ハローワークと連携して運営している就業支援施設です(2007 年 1 月開設)。

ご利用やご相談は無料ですので、お気軽にお越しください。

所在地 横浜 ST ビル 5F

ご利用時間 月～土(日・祝・年末年始は休業)

9 時 30 分～18 時

⇒ <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f70015/>

●かながわ女性の活躍応援団【神奈川県】（2018 年 1 月）

神奈川県では、出産・子育て期に離職する女性の割合を示す、いわゆる M 字カーブを解消し、性別に関係なく個性と能力を発揮できる社会を実現するため、平成 27 年 11 月に「かながわ女性の活躍応援団」を結成。団員は、女性が活躍するための取組に積極的で、神奈川県にゆかりの深い企業・大学等のトップとなっております。

また、かながわ女性の活躍応援団では、女性の活躍を推進するための「全体行動宣言」を発表し、あわせて各企業、大学で、女性活躍に向けて取り組んでいる内容及び今後の取組内容をまとめた「個別行動宣言」を発表しています。

⇒ <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f535404/>

●多様な働き方を導入して、働きやすく働きがいのある職場へ「職場いきいきアドバンスカンパニー」として新たに6社を認証！【長野県】（2017年12月）

長野県では、多様な働き方の導入や非正規社員の処遇向上、職場の環境改善に取り組む企業を「職場いきいきアドバンスカンパニー」として認証しています。

この度、新たに6社を認証しましたのでお知らせします。認証企業累計数は83社になりました。

⇒ <https://www.pref.nagano.lg.jp/rodokoyo/happyou/171228press.html>

●島根県知事が「しまね働く女性きらめき応援会議」に出席しました【島根県】（2017年12月）

「しまね働く女性きらめき応援会議」では、昨年10月の設立以来、経済団体等の関係団体、教育機関、行政が一体となり、職場における女性活躍の推進のため、様々な事業を実施しています。

平成29年12月15日（金）に開催された会議では、女性の活躍を進めるための今後の目標や、その実現のためのロードマップ等を決定しました。

溝口県知事は「皆様とともに、全国一働きやすく、女性が活躍する県の実現を目指し、取り組んでまいります」と述べました。

⇒ http://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/koho/blog_cms/2017/12/15.html

●「やまぐち働き方改革推進会議」および「やまぐち働き方改革セミナー」を開催【山口県】（2017年12月）

平成29年12月21日（木）、長時間労働の削減やワーク・ライフ・バランスへの取組等、働き方改革を推進するため、「やまぐち働き方改革推進会議」および「やまぐち働き方改革セミナー」を山口市で開催し、村岡嗣政知事が出席しました。推進会議では、本年度の取組の中間報告や今後の取組の方向性等を協議し、引き続き行われたセミナーでは、優良企業等の表彰や認定証交付式をはじめ、先進事例紹介、講演会等を行いました。

⇒ <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a11000/shot/>

●「長崎県誰もが働きやすい職場づくり実践企業」認証制度が始まりました。【長崎県】（2017年12月）

長崎県では、若者から高年齢者、男性、女性といった、年齢・性別に関係なく誰もが働きやすい職場づくりに積極的に取り組む県内企業を優良企業として認証する制度を新たに創設しました。愛称は、ながさきキラキラ企業（略称・Nぴか）です！

最新の登録企業一覧は以下の URL でご覧になれます。

⇒ <https://www.pref.nagasaki.jp/object/kenkaranooshirase/oshirase/267153.html>

●平成 29 年度 企業の女性活躍推進宣言【大分県】（2017 年 12 月）

平成 29 年度に、女性活躍推進宣言を行った企業の一覧です。取組内容も掲載しているので、ぜひご覧ください。

⇒

<http://www.pref.oita.jp/site/sankaku-jyoseikaigi/jyoseikatuyaku-29sengen.html>

●鹿児島県女性活躍推進宣言企業を紹介します【鹿児島県】（2017 年 12 月）

鹿児島県内の経済団体等多様な主体で構成する鹿児島県女性活躍推進会議では、女性が働きやすい環境づくり、環境整備、制度の導入、登用や採用目標等に積極的に取り組む企業を「鹿児島県女性活躍推進宣言企業」として登録しています。

平成 29 年 12 月 21 日付けで新たに 1 社を登録しました。

⇒ <https://www.pref.kagoshima.jp/ab15/kurashi-kankyo/danjokyoudou/joseikatuyaku/sengenkiyou.html>

---《イベント情報》-----

▼（2/9 開催）「自治体・企業・NPO による『子育て支援連携事業』全国会議」～社会みんな子育て支援～【内閣府】（2018 年 1 月）

少子化が進行する中、社会全体で子育て家庭を応援し、子どもを生き育てやすい環境づくりを地域が一体となって進めていく必要があります。内閣府では、自治体・企業・NPO 等が連携して子育て支援に取り組む事例の紹介や、課題解決へのヒントとなるワークショップ等を行う全国会議を開催いたします。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時 2 月 9 日（金）13:00～16:50（開場 12:30）

場所 イイノカンファレンスセンター 東京都千代田区内幸町 2-1-1

対象 妊娠・出産、子育て支援ご担当の地方自治体、企業、NPO 等の方、及び関心のある方

◎参加費無料、事前申込制（先着 150 名）

内容 基調講演、自治体・企業・NPO の連携事業の事例報告、
パネルディスカッション「発表事例を大解剖！成功する連携事業のPDCAはどうつ
くるのか？」、ワークショップ、交流会（閉会后）等
締切 2月7日（水）10:00 まで

詳しくは以下の URL をご覧ください。

⇒ <http://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/relation/h29/index.html>

▼（2月開催）「企業・地域におけるイクメン・イクボスセミナー」を開催します【厚生
労働省】（2018年1月）

男性の育児休業取得推進のため、育児休業取得のメリットや企業の取組事例などを紹介
するセミナーを実施します。セミナーで配布・使用する資料は、企業の人事労務担当の方
が社内の研修で利用したり、自治体の方が地域の企業等に対してセミナーや情報発信を行
う際に活用したりすることもできます！

平成30年2月の開催概要は以下のとおりです。今年度のセミナーは2月で全回終了し
ます。各会場お近くの皆様はぜひご参加ください。

仙台会場

日時 平成30年2月16日（金）14時～16時

会場 東京エレクトロンホール宮城6階 602中会議室

東京会場

日時 平成30年2月21日（水）15時～17時

会場 赤坂インターシティ AIR 4階 401号室

名古屋会場

日時 平成30年2月2日（金）14時～16時

会場 ウィル愛知1階 セミナールーム1, 2

詳しくは以下の URL をご覧ください。

⇒ <http://www.tokiorisk.co.jp/seminar/20170616.html>

▼イクボスセミナー 青野慶久氏講演会【栃木県】（2017年12月）

サイボウズ株式会社 代表取締役社長 青野慶久さんに、「サイボウズはいかにして100
人100通りの働き方を実現したか」というテーマで、一人一人の個性をいかした組織マネ
ジメントの極意や、男女ともに働きやすく、個人の能力を最大限に発揮できる職場環境づ
くり等についてお話いただきます。

日時 平成 30 年 2 月 16 日 (金) 15 時～17 時
会場 トコトコ大田原市民交流センター 大会議室 (3F)
締切 平成 30 年 2 月 15 日 (木)
詳しくは以下の URL をご覧ください。

⇒ <http://www.pref.tochigi.lg.jp/c56/kouhou/ikubosuseminaa20170216.html>

▼平成 29 年度「ぐんまのイクボス養成塾講演会」を開催します【群馬県】(2017 年 12 月)

群馬県では、男女ともに働きやすい職場環境づくりを推進するため、群馬県職員が考案した「イクボス」をキーワードに、人口減少に伴う人材確保及び生産性向上のための「働き方改革」の重要性等を伝える「ぐんまのイクボス養成塾講演会」を開催します。

今回はカルビー株式会社人事総務本部長による講演、県内企業の事例発表及びパネルディスカッションを行います。

日時 平成 30 年 2 月 9 日 (金) 13 時 30 分～16 時
会場 マリエール高崎「ハンプトン」
定員 150 名
締切 平成 30 年 2 月 2 日 (金)
詳しくは以下の URL をご覧ください。

⇒ <http://www.pref.gunma.jp/06/g2200389.html>

また、平成 29 年度第 2 回「ぐんまのイクボス養成塾 (ワークショップ)」を開催しますので、同時にお知らせします。今回は、NPO 法人ファザリング・ジャパンの代表理事である安藤哲也氏を講師にお招きし、グループに分かれてのロールプレイング等を行います。

多くのご参加、お待ちしております。

日時 平成 30 年 2 月 6 日 (火) 13 時 30 分～16 時
会場 前橋商工会議所 3 階「アイビー」

⇒ <http://www.pref.gunma.jp/06/g2200344.html>

▼“もやもや”を折れない心にかえる 働く私のセルフマネジメント【東京都】(2017 年 12 月)

職場の人間関係、仕事の負担感、将来のキャリアビジョン、プライベート等、働く女性が抱えるストレスや悩みは様々です。自分軸をもち、前を向いて働き続けるために一。

職場のメンタルヘルスの専門家から、日々の“もやもや”やストレスにふりまわされな
いたためのコツを学びます。

日時 平成 30 年 2 月 23 日 (金) 19 時～20 時 30 分

会場 東京ウィメンズプラザ ホール (地下 1 階)

講師 松井知子氏 杏林大学保健学部教授

定員 150 名

締切 平成 30 年 2 月 14 日 (水)

⇒ <http://www.metro.tokyo.jp/tosei/hodohappyo/press/2017/12/21/14.html>

▼第 2 回「長野県・働き方改革シンポジウム」を開催します【長野県】(2018 年 1 月)

長野県では、働き方を見直して、豊かな人生を楽しむ「働き方改革」を推進するため、企業と従業員双方にメリットをもたらす「働き方改革」の実践方法について、具体的な事例を交えながら考える「働き方改革・シンポジウム」を開催します。

多くの皆さまのご参加をお待ちしています！

日時 平成 30 年 2 月 15 日 (木) 13 時 30 分～16 時

会場 長野市芸術館 アクトスペース

締切 平成 30 年 2 月 9 日 (金) ※定員に達し次第締切

詳しくは以下の URL をご覧ください。

⇒ https://www.pref.nagano.lg.jp/rodokoyo/rodo/koyou/29hataraki_shinpo.html

▼「～東京×三重 働く女性のネットワーク交流会 in 三重テラス～ 三重でチャレンジ！私らしい生き方・働き方」を開催します！【三重県】(2017 年 12 月)

首都圏に在住で、三重県をはじめ地方への移住や女性の働き方に関心がある方を対象に、三重県で活躍する女性たちとのネットワーク交流会を開催します。

多くのご参加をお待ちしています。

日時 平成 30 年 2 月 17 日 (土) 13 時～16 時 30 分

会場 三重テラス 2 階イベントスペース

定員 30 人程度 (先着順)

締切 平成 30 年 2 月 9 日 (金)

⇒ <http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0011500091.htm>

▼「イクメン・カジダン講座」受講者募集！男の食育セミナー【奈良県】(2017 年 12 月)

今は男性も料理を作るのがあたりまえ。その料理は栄養を考えて作っていますか？実物大フードモデル「食育 SAT システム」を体験し、家族の健康のためにも「食育」の知識を

身につけましょう。

日時 平成 30 年 2 月 24 日(土) 14 時～16 時

会場 奈良県女性センター3 階講座室

定員 男女各 30 名 (男性お一人でもパートナーと一緒でもご参加いただけます)

締切 平成 30 年 2 月 16 日(金)

詳しくは以下の URL をご覧ください。

⇒ <http://www3.pref.nara.jp/hodo/item/57356.htm>

▼「子育て女性のための合同会社説明会&就職支援セミナー」を開催します！【福岡県】
(2018 年 1 月)

福岡県では、「子育て女性就職支援センター」を設置し、個別相談や求人情報・保育情報の提供、就職支援セミナーの開催のほか、お仕事紹介等を行い、子育て中の女性に対し、きめ細かな就職支援を実施しています。

利用者の方から「自宅周辺で就職活動や実際に仕事をしたい」という声も多くいただいていることから、「子育て女性のための合同会社説明会&就職支援セミナー」を開催します。

子育て中の女性が働きやすい地元企業が多数出展し、具体的な仕事内容や採用までの流れについてご説明するほか、お仕事探しに役立つセミナーも実施します。

履歴書不要、スーツ等も不要。ぜひお越しください！

今回は、福岡会場と直方会場のご案内です。

福岡会場

日時 平成 30 年 2 月 16 日(金) 10 時～14 時 30 分

会場 福岡市男女共同参画推進センターアミカス ホール

直方会場

日時 平成 30 年 2 月 9 日(金) 10 時～14 時

会場 直方市中央公民館 大会議室

詳しくは以下の URL をご覧ください。

⇒ <http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/kosodate-gousetsu2017.html>

---《統計・調査トピックス》-----

◆「子育ていきいきプラン」の進捗状況の公表【奈良県】(2017 年 12 月)

平成 28 年度の「奈良こどもすくすく・子育ていきいきプラン」の進捗状況について、取りまとめましたので、次世代育成支援対策推進法第 9 条第 6 項に基づき公表します。

